

管理者コンソール > ユーザー管理 >

Oktaと同期

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/okta-directory/>

Oktaと同期

この記事は、OktaディレクトリからBitwarden組織へのユーザーとグループの同期を開始するためのDirectory Connectorの使用方法を説明します。

Okta APIトークンを作成します

ディレクトリコネクタは、ディレクトリに接続するためにOktaが生成したトークンの知識が必要です。次の手順を完了して、Directory Connectorで使用するためのOkta APIトークンを作成および取得します:

1. あなたのOkta Developer Console (<https://yourdomain-admin.okta.com>) から**セキュリティ** → **API** → **トークン**に移動してください。
2. **トークンを作成**ボタンを選択し、トークンにBitwarden専用の名前を付けてください (例えば、`bitwarden-dc`) 。
3. 生成された**トークン値**をクリップボードにコピーしてください。

Warning

Your token value will not be shown again. Paste it somewhere safe to prevent it from being lost.

あなたのディレクトリに接続してください

次の手順を完了して、ディレクトリコネクタをあなたのOktaディレクトリを使用するように設定します:

1. ディレクトリコネクタデスクトップアプリを開きます。
2. **設定**タブに移動してください。
3. **タイプ**のドロップダウンから、**Okta**を選択してください。
このセクションで利用可能なフィールドは、選択したタイプによって変わります。
4. あなたのOkta組織のURLを**組織URL**フィールドに入力してください (例: <https://yourdomain.okta.com>) 。
5. APIトークンの値を**トークン**フィールドに貼り付けてください。

同期オプションを設定する

Tip

When you're finished configuring, navigate to the **More** tab and select the **Clear Sync Cache** button to prevent potential conflicts with prior sync operations. For more information, see [Clear Sync Cache](#).

次の手順を完了して、Directory Connectorを使用して同期する際に使用する設定を構成します:

1. ディレクトリコネクタデスクトップアプリを開いてください。
2. **設定**タブに移動してください。
3. **同期**セクションで、必要に応じて以下のオプションを設定します:

オプション	説明
間隔	自動同期チェック間の時間 (分単位) 。
同期中に無効なユーザーを削除します	あなたのディレクトリで無効にされたユーザーをBitwarden組織から削除するためには、このボックスをチェックしてください。

オプション	説明
現在の同期設定に基づいて既存の組織ユーザーを上書きします	このボックスをチェックすると、常にフル同期を実行し、同期されたユーザーセットにいない場合はBitwarden組織からユーザーを削除します。
2000人以上のユーザーまたはグループが同期することが予想されます	このボックスをチェックしてください、もし2000以上のユーザーまたはグループを同期する予定がある場合。このボックスをチェックしないと、ディレクトリコネクタは同期を2000ユーザーまたはグループに制限します。
ユーザーを同期する	このボックスをチェックして、ユーザーをあなたの組織と同期させてください。 このボックスをチェックすると、 ユーザーフィルタ を指定することができます。
ユーザーフィルタ	同期フィルタを指定してください。
グループを同期する	このボックスをチェックして、グループをあなたの組織と同期します。 このボックスをチェックすると、 グループフィルタ を指定することができます。
グループフィルタ	同期フィルタを指定してください。

同期フィルタを指定してください

ユーザーのメールアドレスまたはグループ名に基づいて含めるか除外するために、カンマ区切りのリストを使用してください。さらに、Okta APIは、ディレクトリコネクタのフィルタフィールドで使用される可能性があるユーザーとグループのための限定的なフィルタリング機能を提供します。

フィルタパラメータの使用に関する詳細情報は、Oktaのドキュメンテーションを参照してください。[ユーザーとグループ](#)についてです。

ユーザーフィルタ

メールアドレスによるユーザーの含める/除外する

メールアドレスに基づいて特定のユーザーを含めるか除外するには：

Bash

```
include:joe@example.com,bill@example.com,tom@example.com
```

Bash

```
exclude:joe@example.com,bill@example.com,tom@example.com
```

フィルタと連結する

ユーザーフィルタを**フィルタ**パラメーターに連結するには、パイプ(|)を使用します。

Bash

```
include:john@example.com,bill@example.com|profile.firstName eq "John"
```

Bash

```
exclude:john@example.com,bill@example.com|profile.firstName eq "John"
```

のみフィルターを使用してください

フィルターパラメーターのみを使用するには、クエリの前にパイプ (|) を付けてください。

Bash

```
|profile.lastName eq "Smith"
```

グループフィルター

Note

Syncing nested groups is not supported by Okta.

グループを含む/除外する

名前でグループを含めるか除外する：

Bash

```
include:Group A,Group B
```

Bash

```
exclude:Group A,Group B
```

フィルターと連結する

グループフィルターをフィルターパラメーターと連結するには、パイプ (|) を使用します。

Bash

```
include:Group A|type eq "APP_GROUP"
```

Bash

```
exclude:Group A|type eq "APP_GROUP"
```

のみフィルターを使用してください

フィルターパラメーターのみを使用するには、クエリの前にパイプ (|) を付けてください。

Bash

```
|type eq "BUILT_IN"
```

接続をテストする

Tip

同期をテストまたは実行する前に、Directory Connector が正しいクラウドサーバー（例：US または EU）、あるいは自己ホスト型サーバーに接続されていることを確認します。デスクトップアプリまたは CLI を使用して、方法を確認します。

Directory Connectorがあなたのディレクトリに成功裏に接続し、希望のユーザーとグループを返すかどうかをテストするには、**ダッシュボード**タブに移動し、**今すぐテスト**ボタンを選択します。成功した場合、ユーザーとグループは、指定された同期オプションとフィルターに従って、ディレクトリコネクタウィンドウに表示されます。

TESTING

You can run tests to see how your directory and sync settings are working. Tests will not sync to your Bitwarden organization.

Test Now

Test since the last successful sync

Users

- cap@test.com
- hulksmash@test.com
- ironman76@test.com
- mjolnir_rocks@test.com

Disabled Users

No users to list.

Deleted Users

No users to list.

Groups

- Avengers
 - cap@test.com
 - hulksmash@test.com
 - ironman76@test.com
 - mjolnir_rocks@test.com

Test sync results

自動同期を開始します

一度同期オプションとフィルターが希望通りに設定されたら、同期を開始できます。次の手順を完了して、ディレクトリコネクタとの自動同期を開始します：

- ディレクトリコネクタデスクトップアプリを開きます。
- ダッシュボードタブに移動してください。
- 同期セクションで、同期開始ボタンを選択します。

代わりに、一度だけの手動同期を実行するために**今すぐ同期**ボタンを選択することもできます。

Directory Connectorは、設定された同期オプションとフィルターに基づいて、あなたのディレクトリのポーリングを開始します。

アプリケーションを終了または閉じると、自動同期は停止します。ディレクトリコネクタをバックグラウンドで実行し続けるには、アプリケーションを最小化するか、システムトレイに隠してください。

① **Note**

Teams Starter プランの場合、メンバーは10人に制限されます。10人以上のメンバーを同期しようとする、Directory Connector はエラーを表示して同期を停止します。